

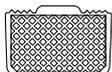
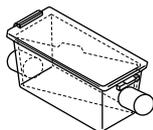
取扱説明書
日立電気洗濯機用

糸くずボックス WLB-2形

このたびは糸くずボックスをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

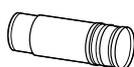
同梱品の確認

糸くずボックス (1個)

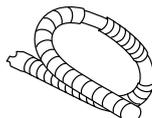


フィルター
(糸くずボックス
に含まれる)

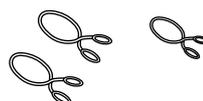
接続ホース
(1個)



排水ホース
(1個)



ホースクリップ
大 (2個) 小 (1個)



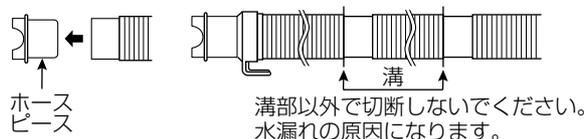
接着剤
(1個)



取り付け方法

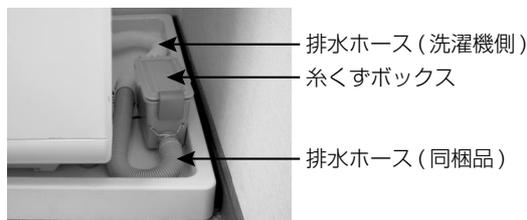
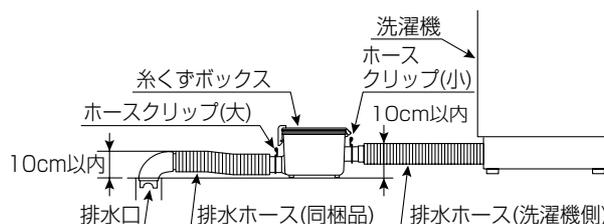
1. 排水ホース(洗濯乾燥機側)の準備

- ホースピースを取り外す。
- 長さの調整が必要な場合は、溝部で切断する。



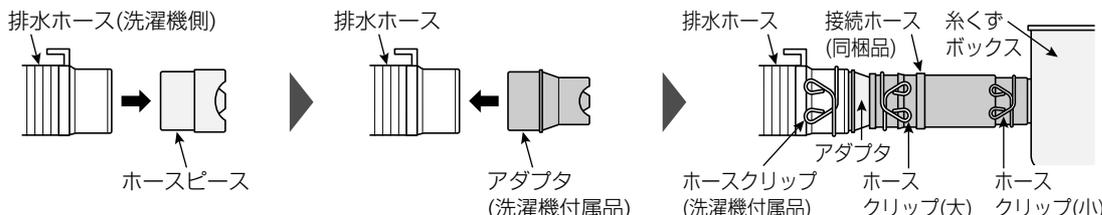
2. 排水ホースの接続

- 排水ホース(洗濯機側)を、糸くずボックスの上側の接続口(洗濯機側)に接着剤にて接続し、ホースクリップ(小)で固定する。
- 排水ホース(同梱品)を、糸くずボックスの下側の接続口(排水口側)に接続し、ホースクリップ(大)で固定する。
- 糸くずボックスを洗濯機の排水口の位置よりも低い安定した水平な場所に設置する。
- 排水ホースの高さは10cm以内にして設置する。



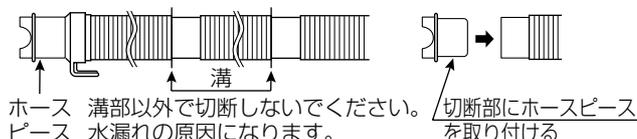
BD-V2200/V3200/V2100/V3100の場合

- ホースピースを取り外して、洗濯機の排水ホースの先端に洗濯機に同梱のアダプタを挿入し、洗濯機に付属のホースクリップで固定する。
- アダプタに接続ホースを奥までしっかり挿入し、接着剤にて接続してホースクリップ(大)で固定する。
- 接続ホースを、糸くずボックスの上側の接続口に接着剤にて接続し、ホースクリップ(小)で固定する。



3. 排水ホース(付属)の長さ調整

- 長すぎるときは、溝部で切断して調整する。
- 切断部にホースピースを取り付ける。



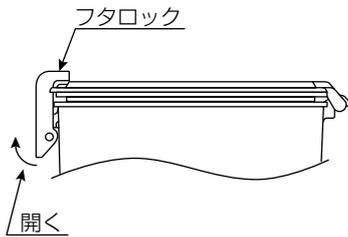
4. 確認運転

- 洗い(高水位)→脱水を行い、排水異常や水漏れ、そのほかの異常がないことを確認する。

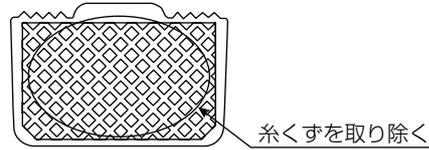
フィルターのお手入れ (乾燥運転後は必ず行ってください)

「排水できない」という「C2」表示などの異常報知時には、下記の手順に従い、フィルターをお手入れしてください。

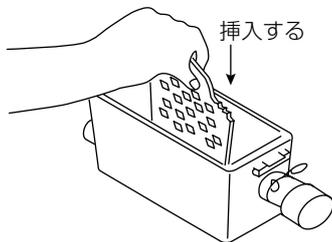
1. フタロックを図のように引いてフタを開く



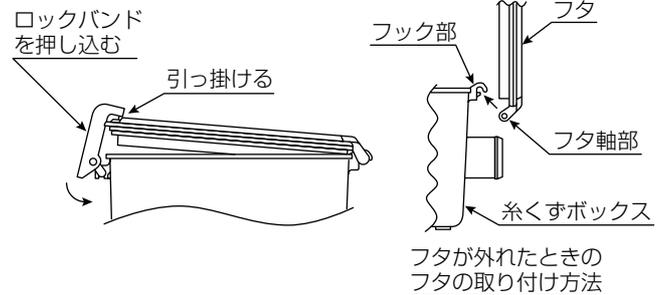
2. フィルターをつまみ部を持ってフィルターを引き出し、付着した糸くずなどを除去して、水洗いをする



3. フィルターをつまみ部を上にして、糸くずボックスの中へ対角線向きに挿入する
(フィルターの表裏、対角方向は機能上関係ありません)



4. フタを閉じてフタロックをフタに引っ掛け、図のようにカチッと音がするまで押し込む
※フタが外れた場合には、図のように糸くずボックスのフック部にフタ軸部を押し込む



⚠ 注意



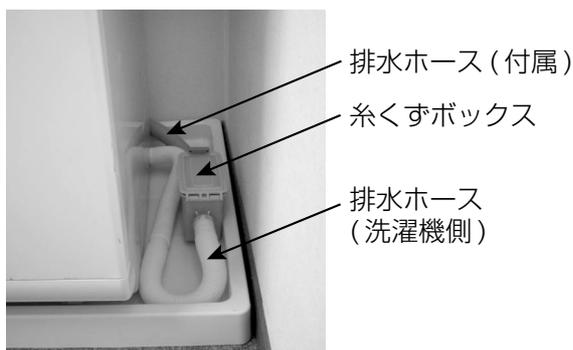
水漏れの恐れあり

- フタロックは確実に行ってください。
- 水平な場所に設置し、糸くずボックスが傾かないようにしてください。
- 必ずホースクリップで排水ホースを固定してください。
- 糸くずボックスと排水ホースの接続には、必ず接着剤を使用してください。

お願い ● 定期的に掃除してください。糸くずがたまりすぎると洗濯機が正常に運転されません。
(製品の内部には設置しないでください)

ほかの設置例

(1) 排水口が後方にある場合



(2) 洗濯機の横に置けない場合

